

## 河川工作物アドバイザー会議の経過報告・今後の予定

### 1 令和3年度（2021年度）河川工作物アドバイザー会議の開催と予定について

- (1) 第1回目の会議（令和3年（2021年）8月26日（木）及び10月18日（月）～19日（火））
- ・ 8月26日（木）web会議  
第44回世界遺産委員会決議への対応、長期モニタリング調査への対応、河川工作物（ルシャ川、サシルイ川、オッカバケ川、イワウベツ川）の改良実施状況及び改良計画などを議論しました。
  - ・ 10月18日（月）現地検討会 羅臼町にて  
オッカバケ川、サシルイ川において河川工作物の改良効果等について現地検討会を行いました。
  - ・ 10月19日（火）現地検討会 斜里町にて  
ルシャ川の河川工作物の改良効果等について現地検討会を行いました。併せてイワウベツ川支流盤の沢の簡易魚道の視察を行いました。
- (2) 第2回目の会議（令和4年（2022年）1月下旬頃に札幌市で開催予定）

### 2 令和3年度（2021年度）長期モニタリング取組状況及び次期調査について

知床世界自然遺産地域科学委員会長期モニタリング実施計画に基づき、以下の調査について実施をしています。

- (1) オショロコマの生息状況に関するモニタリング調査  
知床半島内の遺産隣接地域を含む42河川の水溫測定と、外来種を含めた魚類相・生物量の推定を目的とした環境DNA調査、9河川でオショロコマの捕獲調査等を実施しました。
- (2) サケ類の遡上状況調査（隔年実施）  
ルシャ川、テッパンベツ川、ルサ川において、カラフトマスの遡上数と産卵床数等について9月から10月にかけて調査を実施しました。  
また、5月から6月にかけて稚魚の降下数調査も実施しました。
- (3) 第2期長期モニタリング計画  
第2期長期モニタリング計画の策定に向け、各種調査手法について検討を行いました。

### 3 第44回世界遺産委員会決議に係わる対応について

世界遺産委員会において知床の保全状況にかかる決議案が、令和元年（2019年）のIUCN諮問ミッションの勧告に対する当該国の回答に留意するということで決議され、決議事項7のa), b), c)の勧告について、今後、保全状況報告を事務局（林野庁・北海道）で回答（案）を作成して、次回開催（2回目）のAP会議及びメールを活用し対応していくこととしました。

### 4 今後の予定

北海道森林管理局・北海道では、今後も継続して、ルシャ川のダム改良、河床路実証試験及びオッカバケ川並びにイワウベツ川のダム改良を実施します。本工事に当たっては、河川工作物アドバイザー会議の技術的な助言を得ながら、また、地元関係者から意見を伺いながら進めます。